



令和5年度 生活困窮者自立支援 関係機関研修会

【開催要綱】

“つながり”でこれからの生活困窮者支援を考える ～ニーズを眠らせない早期把握と見守りのネットワーク構築を目指して～

3年におよぶコロナ禍により、複雑かつ多様な生活困窮者の生活課題が顕在化しています。生活困窮者本人の自立に向けた個別支援のみならず、本人の暮らす生活基盤としての地域をつくる支援「生活困窮者支援を通じた地域づくり」が今後求められています。

「生活困窮者支援を通じた地域づくり」において、市町村社協、市町村行政担当課等の生活困窮者の支援者と、地域の身近な存在である民生委員・児童委員や福祉委員、ボランティア等の関係団体との連携・協働が不可欠です。両者が連携・協働することで、生活困窮者支援を通じた地域づくりに求められる、ニーズを眠らせないための早期把握と見守りのネットワーク構築に向けた活動の可能性が広がります。また、連携・協働のためには、つながりを継続させることに意味を持つ“つながり続ける支援”の視点を共有しておくことが大切です。

本研修会では、「生活困窮者支援を通じた地域づくり」に向けて、つながり続ける支援について共通理解とともに、早期把握と見守りができるネットワークを構築していくために、まずは関係者同士の相互理解を図ることを目的に開催します。

■ 期日 令和5年 **12月1日(金)** 13:00～16:30 (12:30-受付)

■ 会場 **おかやま西川原プラザ** 本館2F 大会議室A (岡山市中区西川原255番地)

■ 主催 社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

■ 対象 市町村社協、市町村行政担当課、生活困窮者自立相談支援機関、社会福祉法人、民生委員・児童委員、福祉委員、地区社協、NPO法人、ボランティア団体等
定員50名 (定員を超える申込があった際、参加調整等行う場合があります。)

■ 参加 無料

■ 講師 **近藤 理恵 氏**
岡山県立大学 保健福祉学部 現代福祉学科 教授

1998年3月、立命館大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。

現在、岡山県立大学教授、岡山県立大学保健福祉学部長。

専門：社会学、社会福祉学。とくに、国際的な観点から、子どもと家族の支援に関して研究している。

主著：近藤理恵『日本、韓国、フランスのひとり親家族の不安定さのリスクと幸せ』学文社、2013年。

黒木保博監修、中嶋和夫・近藤理恵編著『世界の子どもへの貧困対策と福祉関連 QOL』学文社、2018年等

■ 申込方法

「参加申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたはFAX（添書不要）にて
令和5年11月17日(金)までにお申込ください。

■プログラム／講師 岡山県立大学 教授 近藤理恵 氏

13:00	開会
13:10～ 14:10	<p>基調講義／岡山県立大学 教授 近藤理恵 氏 「地域で支えるこれからの生活困窮者支援について考える ～ヤングケアラーの事例をもとに～（仮）」</p> <p>近年話題にもなっている「ヤングケアラー支援」の面から、生活困窮者を取りまく社会的背景、問題深刻化の要因などについて理解を深め、これからの生活困窮者支援に求められる考え方について学びます。</p>
14:10～ 15:00	<p>実践報告 「地域と共に行う早期把握と見守りのネットワークづくりについて（仮）」 ・社会福祉法人 美咲町社会福祉協議会 地域福祉課長 小林 奈緒 氏 ・（*調整中）上記の担当者と共に生活困窮者支援にあたる地域住民等</p> <p>早期把握と見守りのネットワークを構築していく際に求められる生活困窮者の支援者と地域の身近な存在である民生委員・児童委員や福祉委員、ボランティア等の関係団体の連携・協働の重要性について、生活困窮者支援の実践から学びます。</p>
15:00～ 15:10	休憩
15:10～ 16:10	<p>情報共有・意見交換</p> <p>それぞれの立場から取組の現状について情報共有し、役割やできることについて相互理解を深めます。また、早期把握と見守りのできるネットワークの構築に向けて、これから求められることについて意見交換を通じて考えていきます。</p>
16:10～ 16:30	全体のまとめ
16:30	閉会

■ 駐車場について

来館者専用駐車場(研修出席者は無料)がありますので、ご利用ください。ただし、台数に限りがありますので、あらかじめご了承ください。



■ お問い合わせ・申込先

社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会 地域福祉部 (担当：島田・貝原)
〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 3階
TEL：086-226-2835 FAX：086-225-6602 MAIL：chiiki@fukushiokayama.or.jp